



6 次学力向上対策中間評価(教科学習推進委員会) から 「パワーアップ」や「授業改善のポイント」 を活用し、授業改善を図る学校が増えた。

しかし、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成に関して 29 校中 21 校が不十分であると評価している。改善への取り組みが急務である。
その核となるのが「言語活動を充実させて伝え合う力を養う」である。
養うべき力を明確にして、小中連携を通して 9 年間でその力を育てたい。

【言語活動の充実に向けての実践紹介と協議】 ＜研究主任協議会協議から＞

◎全体で確認したこと。

- ・言語活動は、思考力・判断力・表現力などの育成の土台となるものである。活動すること自体が目的ではなく、学習のねらいにせまるための手段である。
- ・言語活動とは、これまでどの教科でも行ってきたことである。しかし、何が言語活動であるかという見極めや整理が必要である。
- ・基礎・基本の定着をねらいとして、話型の習得から入ることが多いが、活用する力を育てるため、型から出ることにも考えたい。
- ・ねらいをはっきりさせた言語活動、言語環境の整備を進める。
- ・「自分の考えの記録」であるノートづくり・ノート指導が鍵になる。



◎言語活動を充実させて伝え合う力を育む上での課題

- ・課題解決型の授業で、考える時間や言語を活用した練り合いの時間を多く取ることで、まとめの段階が希薄になり、習熟が十分にできないことがある。
- ・各校においては、身につけたい力を明確に示し共通理解してから、具体的な言語活動を設定し、適時行う必要がある。
→対応：指導要領に載っている言語活動例を活用すること。
- ・どの教科で、どの段階・時間に言語活動を実施するか不明確である。
→対応：言語活動の充実を図るため、全校体制で取り組んでいくこと。
- ・具体的な言語活動が整理されていない。
(読む、聞く、書く、描く、話し合う、説明する、まとめる、発表する、振り返る)を学習過程に位置付ける。
- ・単なる活動に終わらせないために、言語活動を行う意義を児童に理解させ必要がある。
- ・9年間でどのような力をつけるのかを整理し、小中連携会議などを活用し同一学区で共通理解して計画的に取り組むことが必要である。
- ・書き方・話し方といった文法指導が必要である。
- ・基礎・基本を活用して考える問題づくりをすることで、教師も思考力等の理解を深めることが必要である。
- ・教科以外の活動の中で言語活動を充実させることが必要である。



【教科以外の場面とは？】

行事に向けた準備の過程や日常生活のあらゆる場面も含む。
教科以外の場面は、その成果をためすチャンスである。
例)朝や帰りの会のスピーチ・清掃活動の反省会など





・学校全体で、言語環境の整備の充実を図ることが必要である。

- ◎学校全体における言語環境の整備に向けてのチェックポイント
- 教師は正しい言語で話し、黒板に正確で丁寧な文字を書いているか。
 - 校内の掲示板やポスター、生徒に配布する印刷物において用語や文字を適正に使用しているか。
 - 校内放送では、適切な言葉を使って簡潔にわかりやすく話しているか。
 - 適切な話し言葉や文字が用いられている教材を使用しているか。
 - 教師と児童・生徒、児童・生徒相互の話し言葉が適切に行われるような状況をつくっているか。
 - 児童・生徒が集団の中で安心して話ができるような教師と・児童生徒、児童・生徒相互の関係を築いているか。

◎研究主任会としての今後の取り組み

→児童・生徒の思考力等の育成に向けて発達段階に応じた指導に取り組みます。

言語活動の基本；知識・経験，論理的思考・感性・情緒を土台にした能力の向上
 (具体・感覚・事実) → (抽象・論理・意見) への言語活動の高まり

段 階	具体→抽象	感覚→論理	事実→意見	実践の積み重ね
小学校 低学年	○具体的な思考ができる。	○体験したことや自分の気持ちを子どもなりの表現で伝え合ったり，話し合ったりできる。	○観察・見学・事象から事実を読み取り表現できる。	基礎 習得 ↓ 活用 ↓ 応用 探求
小学校 中学年	◇事実の正確な理解・記録・伝達が重要			
小学校 高学年	○形跡的・抽象的思考ができる。 ◇概念の意味を理解したり，原理に基づいて説明したりすることが重要	○多面的・多角的に見ることにより論理的な思考ができる。	○具体的な世界から抽象の世界にわたって，意図の推測ができる。 ◇目的がある行為の説明をすることが重要	
中学校	○より高度な形で自分なりの考えを形成することができる。 ◇読解し，評価し，自分の考えを論述することが重要	○多様な論理的な思考を理解し，よりよい論理を導き出すことができる。	○問題・仮説・検証過程の表現や保留・条件付の判断ができる。	